

東北を知ろう、東北へ行こう！2 ●トークライブ

風の電話、森の図書館

3月11日、大槌町吉里吉里の丘で、
津波に襲われる町をじっと見ているしかなかったガーデナーが始めた活動。
「私ができることは、人のところをいやすお手伝いです。」

佐々木格 (ささき いたる)

2012 9.9 日 14:00-15:30
三重県立図書館 2階 文学コーナー

入場無料
申込先着
70名様



森の図書館

三重県立図書館

東北を知ろう、東北へ行こう！2 ●トークライブ

風の電話、森の図書館

三重県立図書館では、昨年に引き続き、県内の市町立図書館等と連携して、東北地方の歴史や文化の紹介、観光パンフレットの提供などを行う東北支援キャンペーンを開催しています。

このたび、このキャンペーンの一環として、岩手県大槌町吉里吉里在住のガーデンデザイナー、佐々木格さんをお招きし、トークライブを開催します。

佐々木さんは、東日本大震災のあと、自宅の庭「ベルガーディア鯨山」に、会えなくなってしまった人に思いを伝えるための電話ボックス「風の電話」や、地域の子どもたちが自然の中でゆっくりと本を読むことができる「森の図書館」をつくりました。これらは、震災によって傷ついた人々の心をいやす場になっています。

震災から500日が過ぎ、さまざまな復興活動が行われる中、「こころの復興支援」を自らのライフワークとして取り組みを続ける佐々木さんのお話を通じて、より多くの方々に被災地の現在について関心を寄せていただく機会になればと思います。

プログラム

- 1 「風の電話、森の図書館」佐々木 格 氏
- 2 フリートーク



佐々木 格 ささき いたる

1945年、岩手県釜石市生まれ。ガーデンデザイナー。新日鉄釜石に長く勤め、出向先で大槌町への食品加工工場誘致にも携わる。1999年に会社を退職後、大槌町吉里吉里に移住。もともと得意だった庭造りの技術をいかし、ガーデン「ベルガーディア鯨山」をオープンする。以降、1200坪の庭に、工房やコテージ、ロックガーデンなどを整備する。2011年、東日本大震災をうけて「風の電話」を、2012年には「森の図書館」をガーデン内に設け、被災した人々のこころのケアや子どもの感性の育みを中心に活動中。

申込制（先着70名様）

トークライブに入場をご希望の方は、下記の方法でお申し込みください。先着70名様をご招待します。

お申し込みの際には、入場を希望される方のお名前、電話番号をお知らせください。

なお、お申し込みが定員になり次第、締め切らせていただきます。

お申込先(件名)：三重県立図書館「トークライブ」係

インターネット ホームページのトークライブ申込フォーム

電話 059-233-1181

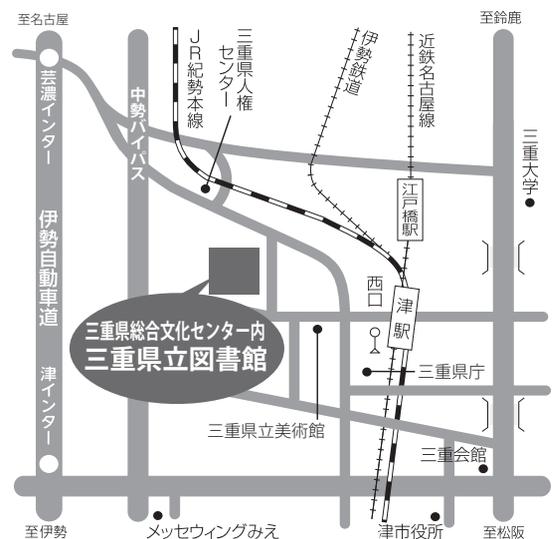
F A X 059-233-1191

Eメール mie-lib@library.pref.mie.jp

窓口 三重県立図書館カウンター

*ご記入いただいた個人情報は、今回の目的以外には使用いたしません。

携帯電話からもお申し込みいただけます



交通のご案内

三重県総合文化センター 〒514-0061 津市一身田上津部田 1234

- 鉄道/近鉄・JR 津駅下車
- バス/津駅西口から約5分
- 徒歩/津駅西口から約20分
- タクシー/津駅西口から約5分
- 自家用車/伊勢自動車道津インターから約15分、芸濃インターから約15分

*工事のため、駐車場の一部が使用できません。できる限り公共交通機関のご利用をお願いします。

同時開催

「東北を知ろう、東北へ行こう！2」展

場所：三重県立図書館 1階閲覧室

期間：9月17日(月)まで *休館日 8月20日、27日、9月3日、10日